

# 図書館ニュース

かみつるまこうこうとしょかん 令和6年度 (2024) No. 6  
上鶴間高校図書館

## 今年度の学級文庫は終了です

今年度初めて実施した学級文庫でしたが、皆さんは利用してくれましたか？

毎月各クラスの図書委員さんが、クラスメイトが好みそうな本を選出して、配置してくれました。来年度もまた楽しんでくださいね。

## 3年生は本を返却しましょう！

3年生は、今借りたままの本を一度すべて返却してください。ただし、卒業までに返せる人は2月も新たに本を借りることができます。

もしも紛失したり汚破損している場合は、その旨を伝えるに図書室に来てください。

LET'S  
TRY  
READING  
BOOKS!

## 「ビブリオバトル」はご存じですか？

2学期に3年生の国語表現の授業で行われた「ビブリオバトル」。1・2年生も知っていますか？  
ビブリオバトルは、自分が面白いと思った本を紹介しあうもの。「人を通して本を知る、本を通して人を知る。」をコンセプトに、全国各地で開催されています。

### ★ ビブリオバトルの公式ルール ★

- 1 発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
- 2 順番に1人5分間で本を紹介する。
- 3 それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う。
- 4 すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。

過去の公式の大会など、動画で観ることができるので、試みに観てほしいです。予選を勝ち抜いて本戦に挑む方のプレゼンを観ると、その本を読んでみたくなります。とはいえ、オンラインで行われる大会もあつたりしますが、やっぱり直接対面で推す、推される方が迫力があるし、本の魅力もその本を推す人となりリアルに伝わりますよね。鶴高図書館としても、文化祭などで機会があれば実施してみたいと思っています。ビブリオバトルのポイントは、説明が上手かどうか、頭がいいかどうか、たくさん本を読んでいるかどうかなどは、全く関係ないこと。最も「読みたい。」と思わせたものの勝ち、なんです。そして、この会自体を楽しむということ。あなたの「推し本」はなんですか？

好きな本について相手に伝える力は、大学受験や就職試験の面接時にも活きます。また、友達とのコミュニケーションや、推し仲間との情報共有にも役立つし、場合によっては推しの対象本人に想いが届くことにもつながりますよ。